



環境保全活動を通じて地域企業と交流

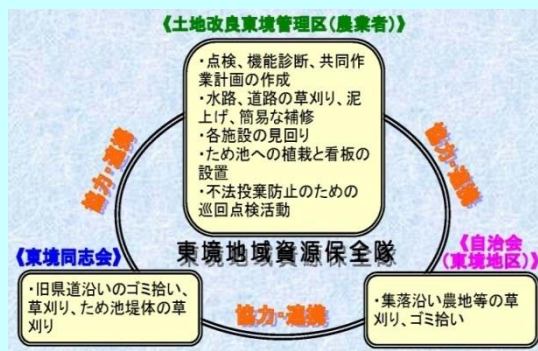
ひがしざかい かりやし
東境地域資源保全隊（愛知県刈谷市）

- 本地域は、大型郊外店の進出等急速に都市化が発展しており、非農家の割合が9割を超える都市近郊の農業地域。県営経営体育成基盤整備事業（平成16～21年度）を契機に維持管理体制の再構築を含めた組織づくりを図り、集落営農を核とした地域農業の継続的な発展を地域一体となって目指している。
- 平成29年8月に地域企業トヨタ車体㈱が主催し、外来種駆除活動や対策を行う人材の育成と、水辺の生き物に関する環境学習を目的としたミシシippアカミガメ駆除を開催。愛知県生態系ネットワーク協議会、小中学生、地域住民、研究者、環境省、刈谷市、当保全隊の産・官・学・民が一体となり実施。
- 地域企業デンソーと共催で清掃活動を実施。（デンソーハートフルデー、DECOウォーク刈谷）
- 平成19年度からクリーン大作戦を展開し、地域の約30の各ボランティア団体、企業、小中学校が参加。地域に根付いた活動となり、年々参加者は増加。ポイ捨てが目に見えて減っている。

【地区概要】

- ・取組面積 63 ha（田 63 ha）
- ・資源量
開水路 13.0 km、パイプライン 13.3 km
農道 11.2 km、ため池 6カ所
- ・主な構成員
農業者、自治会、同志会、
土地改良東境管理区
- ・交付金 約4百万円（H29）
〔 農地維持支払
資源向上支払（共同、長寿命化） 〕

土地改良管理区が中心と なって維持管理体制の構築



年間活動計画作成



水路の泥上げ



ため池周辺の草刈り

産・官・学・民が一体となった 環境保全活動の取組

アカミガメの駆除 （生態系保全・水辺環境学習）



事前打合の状況



罠の設置状況



カメの捕獲状況



捕獲されたアカミガメ

捕獲したカメ

アカミガメ 54頭
ニホンイシガメ 1頭
ニホンスッポン 1頭

クリーン大作戦に 約30団体660名が参加



中学生分別作業



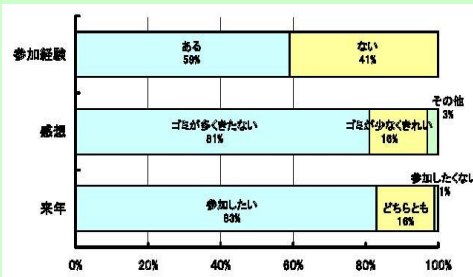
クリーン作業状況



アンケート調査



団体参加状況



アンケートでは、約6割の方が参加経験あり、約8割の方が次回も参加したいと回答。